ダブルフックアフガン針で編む　ボーダー柄ぺたんこバッグ



デザイン／クロバー

＜使用道具＞



55-182　ダブルフックアフガン針＜12号＞
https://clover.co.jp/products/55182

もしくは
54-922　「匠」ダブルフックアフガン針＜12号＞
https://clover.co.jp/products/54922

55-041　太番手用とじ針

36-666　カットワークはさみ115

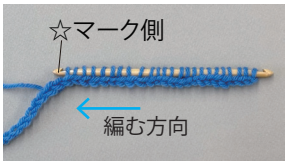
＜材料＞
a糸：並太毛糸（ハマナカ「アメリー」）ブルー（46）　約27g
　　イエロー（25）　約7g
b糸：極太毛糸（ハマナカ「メンズクラブマスター」）
　　グレー（56）　約52g
※（　）内の数字は色番です

＜編み方＞ ※編み図はP3にあります

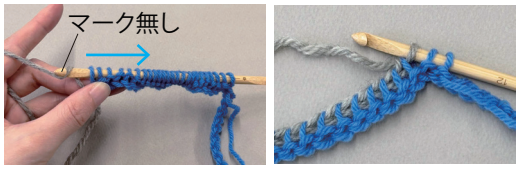
①本体を編みます。a糸(ブルー)を使ってくさり編みで作り目を60目編みます。
　ダブルフックアフガン針の☆マークが付いている方の針先を使って編みます。

②続けてアフガン編みの表編みで1段編みます。

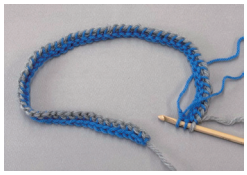
③編み地がねじれないように気を付けながら輪にして、2段めからは輪に編んでいきます。



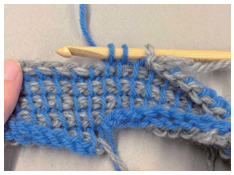
1段め：
☆マークが付いている方の針先を使って、くさり編みの作り目の裏山を拾っていく(a糸の往き目)。
針にかかる分だけ拾う。



針を持ち替えて、もう片方のかぎ先を使い、
b糸で追い目を編んでいく。これを繰り返す。

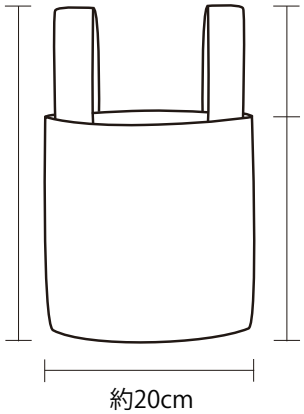


1段編めたら、ねじれないように
気を付けて輪にする。



続けて輪に編んでいく。

＜作品サイズ＞
ゲージ／ 10cm角　15目 13段

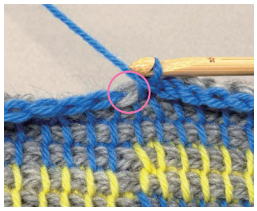


④編み図の通りにa糸の糸を替えながら28段めまで編みます。

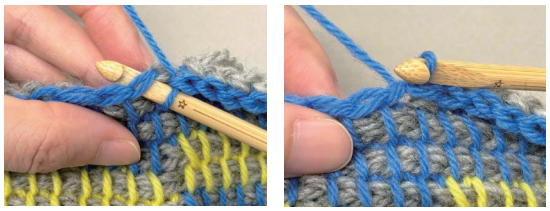


色替えはa糸で行う。
b糸はずっと同じ色で編む。

⑤28段編めたらa糸で引き抜き止めをします（29段め）。
　最後は最初のa糸の引き抜き止めの目に引き抜きます。

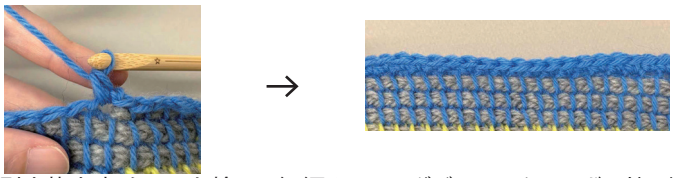


引き抜き止めを一周して来たところ。
最初の目がb糸になっている。



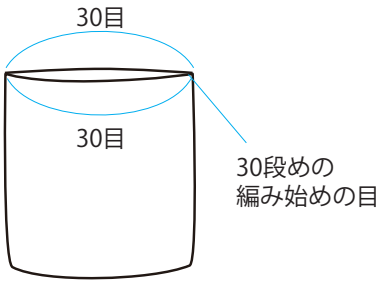
最初のb糸の目を隠すように、
a糸の目に針を入れて引き抜く。

⑥続けてくさり1目で立ち上がり、
　細編みを一周編みます（30段め）。



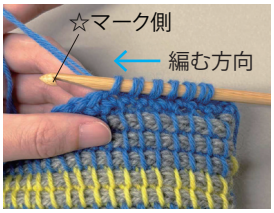
引き抜き止めの目を拾って細編み

⑦編み始めの目が右端に来るように編み地を整えます。
本体を平らに置くと、片面に30目、もう片面に30目の形になります。

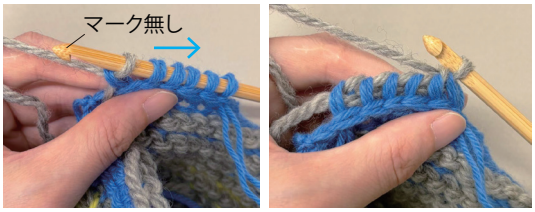


⑧持ち手を編みます。　※編み図はP3にあります
持ち手は片面の「2目め～7目め」に1本、間に16目あけて「24目め～29目め」に1本編み、
それぞれもう片面側に縫い付ける形になります。
a糸（ブルー）は2本取りで使います（糸玉の中心から1本、外側から1本出して引き揃えます）。
リバーシブルアフガン編みという編み方で編んでいきます。

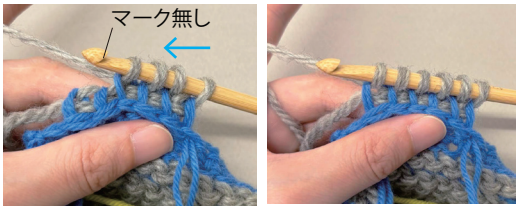
【持ち手の編み方（リバーシブルアフガン編み）】



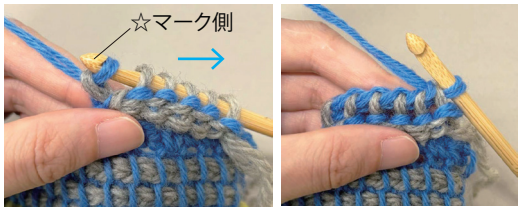
☆マークが付いている方の
針先を使って、30段めの
細編みの頭を拾いながら
往き目を6目編む。



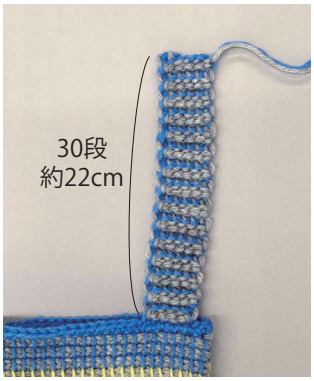
針を持ち替え（編み地も返す）、もう片方のかぎ先
（マーク無しの方）を使ってb糸で追い目を編む。
a糸は切らずにおく（次の追い目の時に使う）。



2段めは、そのままb糸で往き目を編む。
（編み図の記号は裏目ですが、編み地の裏側を見て
編む段なので表目で編む）

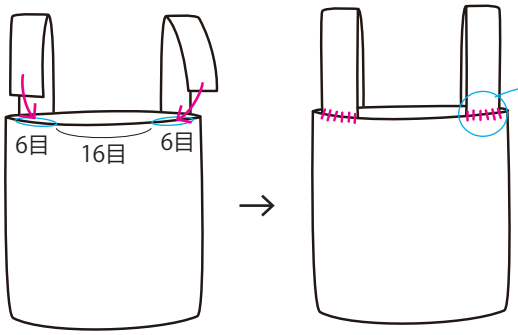


針を持ち替え（編み地も返す）、☆マークが付いている
方の針先を使ってa糸（1段めの往き目のあと切らずに
おいた糸をそのまま使う）で追い目を編む。
b糸は切らずにおく（次の追い目の時に使う）。

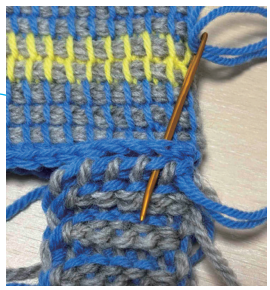


同様に繰り返し、30段めまで編む。
a糸の糸端は約30cm、
b糸の糸端は約10cm残してカットする。
もう1本の持ち手も同様に編む。

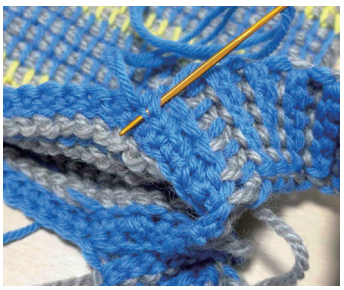
⑧持ち手が2本編めたら、それぞれ編み地の反対側に縫いとめます。



持ち手を半分に折って、
本体の編み地に縫いとめる

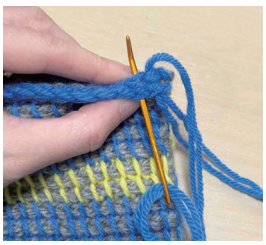


本体の編み地の表側から、
残しておいた持ち手の糸端
（a糸2本取り）で巻きかがりで
縫い付ける。



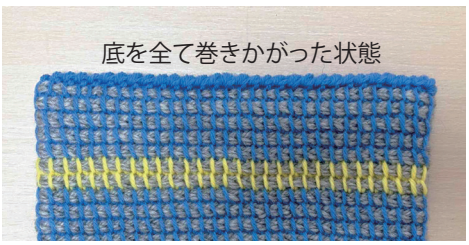
表側の巻きかがりが出来たら
そのまま編み地の裏側にも
巻きかがりで縫い付ける。
糸端は編み地に通して始末する。

⑨本体の底を巻きかがりで閉じます。
80cmにカットしたa糸（ブルー）を2本用意し、2本取りで巻きかがります（編み地は外表の状態で巻きかがる）。



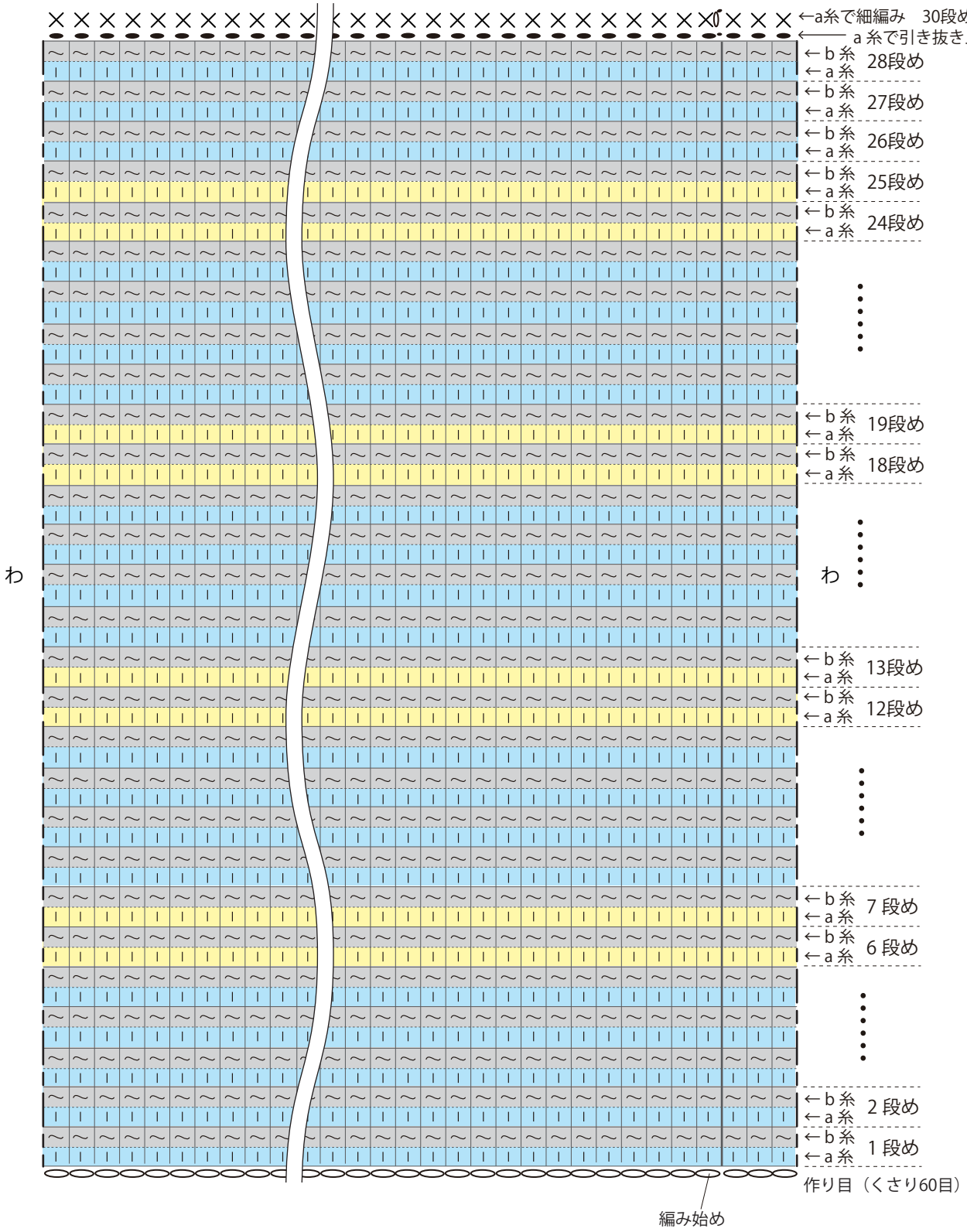


作り目のくさりの頭2本に針を入れて巻きかがっていく



⑩残っている糸端を編み地に通して始末して完成です。

＜編み図・本体＞



＜編み目記号＞

【かぎ針編み】

⬭ …くさり編み

• …引き抜き編み

× …細編み

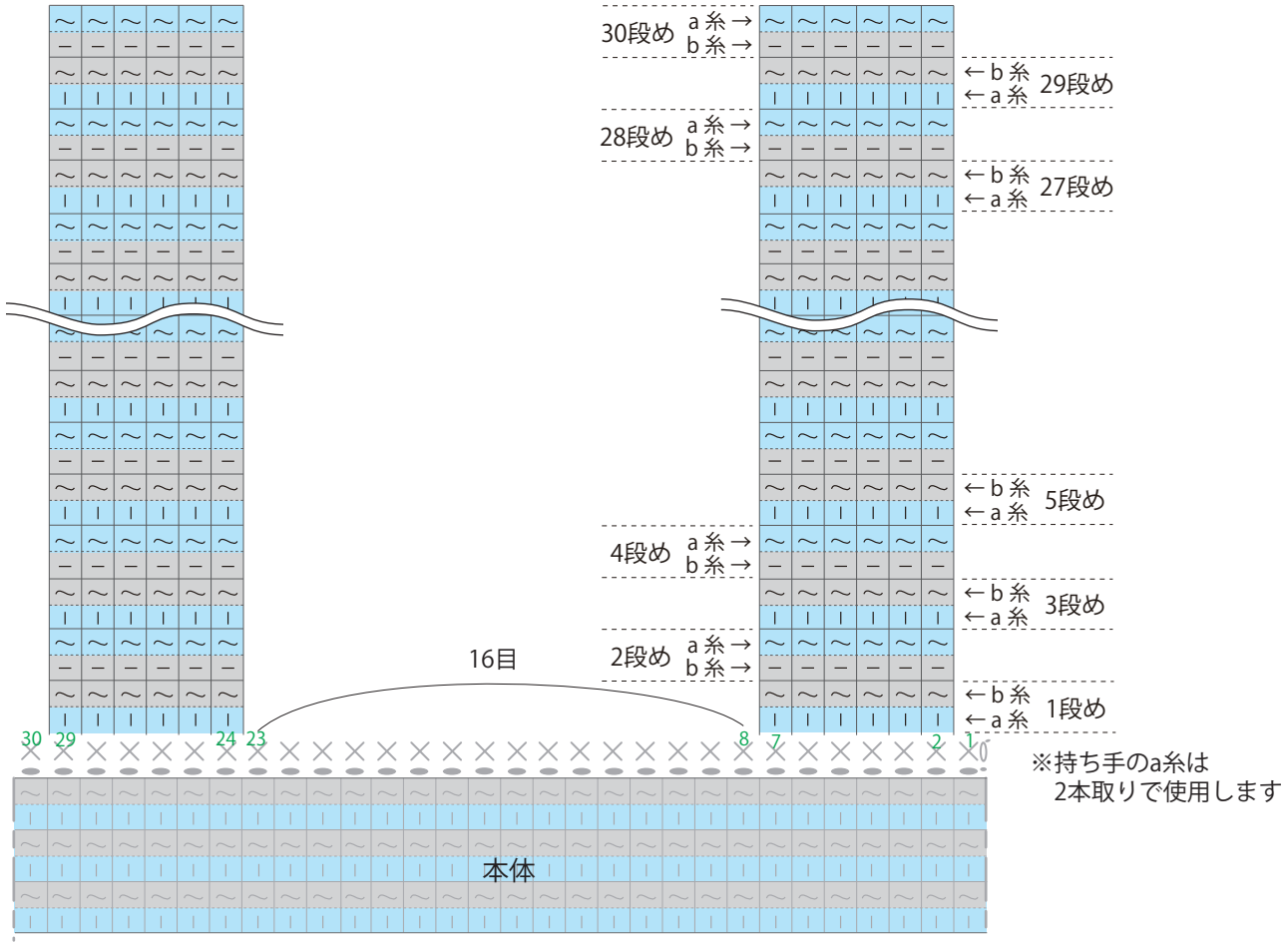
【アフガン編み】

～ … 追い目

｜ … 往き目

} 表編み 1段

＜編み図・持ち手＞



＜編み目記号＞

【アフガン編み】

～ … 追い目
｜ … 往き目
} 表編み 1段

～ … 追い目
ー … 往き目
} 裏編み 1段

※本作品では、編み目記号が裏編みの段は実際に編むときは編み地の裏側を見ながら編むので表編みで編みます。